

TNTlite

インストールガイド

Ver. 2008 : 74



For Mac OS X Leopard[®]

www.opengis.co.jp

このインストールガイドは、Mac OS X 10.5 Leopard がインストールされた Apple 社製コンピュータに、TNT 製品をインストールするためのガイドです。ご不明な点につきましては、弊社（TEL: 03-3623-2851）までお問い合わせ下さい。

作業全体の流れ

TNTlite を使うまでには、2つの作業があります。

- 1) まず、TNTmips Ver.2008:74（以下、TNTmips）をインストールし、
 - 2) 次に、アクティベーションコードを入力します。
- 1)と2)の後、TNTmips を起動すると、TNTlite として使うことができます。
- 最後に、日本語メニューにするために、言語の設定を行います。

TNTlite を使うまで

- | | | | |
|-----|-------------------------------------|-----|----|
| ① | インストールの前に | ・・・ | 2 |
| ② | TNTmips のインストールと アクティベーションコードの入手 | ・・・ | 3 |
| 2.1 | インストール DVD を使う場合 | ・・・ | 3 |
| 2.2 | ダウンロードする場合 | ・・・ | 9 |
| ③ | アクティベーションコードの入力と TNTlite として起動 | ・・・ | 12 |
| ④ | 言語の設定 | ・・・ | 14 |

① インストールの前に

! TNTmips Ver.2008:74 は Mac OS X v10.4 Tiger 以降に対応いたしております。

• TNTlite とは？

TNTlite は、TNTmips の無料版です。処理できるデータサイズや、一部の機能に制限がかかっていますが、製品版の TNTmips が持つほとんどの解析機能を使うことが出来ます。これから GIS を学ぼうとしている方や、データの作成を多人数で分けて行う場合などには、最適な GIS ツールです。

• 扱えるデータ量

TNTlite で扱えるデータサイズは、次のようになります。

| | | |
|--------|-----|--|
| ラスタ | ・・・ | トータルで314,368ピクセル(約30万画素)まで。「ライン数 × カラム数」で言えば、1024 x 307、614 x 512、307 x 1024などのサイズまでのラスタは扱えます。 |
| ベクタ | ・・・ | 1500点、1500ライン、500ポリゴン、1500ラベルまで |
| CAD | ・・・ | 500要素、5ブロックまで |
| TIN | ・・・ | 5000三角形、5000エッジ、1500ノードまで |
| データベース | ・・・ | 1テーブルにつき1500レコードまで |

• アクティベーションコード

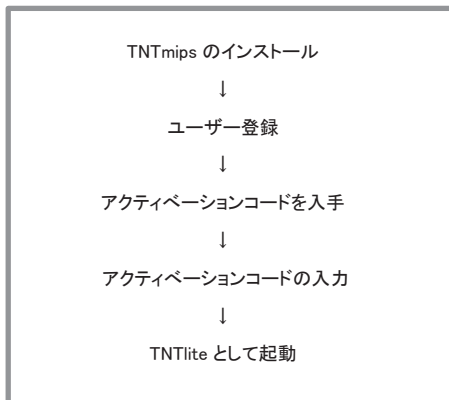
アクティベーションコードは“TNTmips”を“TNTlite”として起動するために必要となるコードです。このコードを入手するには、マイクロイメージ社のサイトで TNTlite のユーザー登録をしてください。登録が終わりますと、入力するコードが電子メールで届きます。

アクティベーションコードの有効期限は3日間です。有効期限が切れても、マイクロイメージ社のサイトから何度でも入手できます。

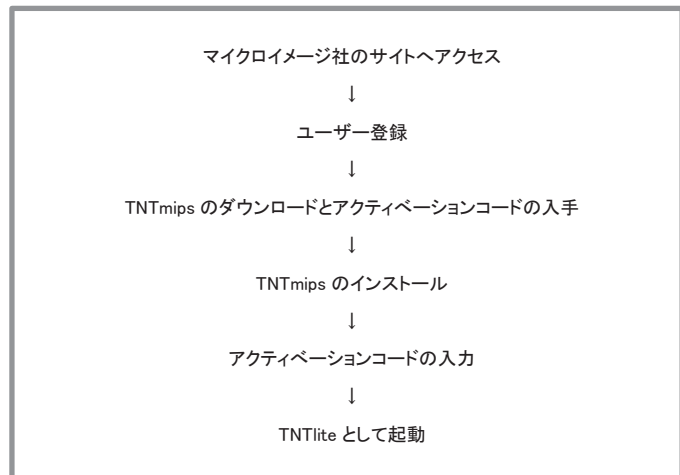
② TNTmips のインストールとアクティベーションコードの入手

TNTmips をインストールするには、「付属のインストール DVD からインストールする方法」と「マイクロイメージ社のサイトから TNTmips をダウンロードし、それをインストールする方法」の2通りがあります。これらの方法では TNTlite を起動するまでの手順が違います。

インストール DVD の場合)



ダウンロードの場合)



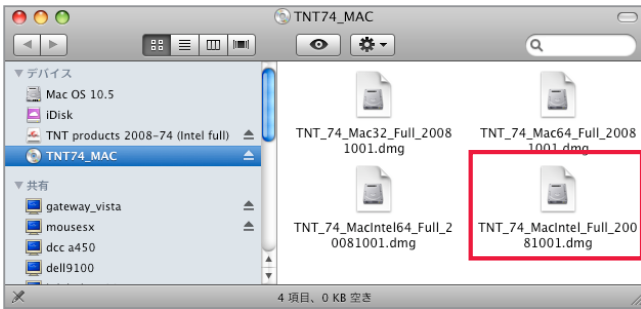
インストール DVD を使った場合、ドライブにインストール DVD をセットすれば TNTmips のインストールの準備は完了です。他方、ダウンロードの場合、マイクロイメージ社のサイトから TNTmips をダウンロードする必要がありますので、インストールの準備に少し時間がかかります。ですが、マイクロイメージ社が公開している最新のパッチ（バグやエラーの修正プログラム）を適用した TNTmips をインストールすることができます。

2.1 インストール DVD を使う場合



インストール DVD をDVDドライブにセットすると、デスクトップにDVDのアイコンが現れます。

・このインストールガイドは、Mac OS X v10.5 Leopard を使って書いています。



DVD を開くと、4つの dmg ファイルがあります。コンピュータに合ったファイルを選択して下さい。

- TNT_74_Mac32_Full_20081001.dmg
- TNT_74_Mac64_Full_20081001.dmg
- TNT_74_MacIntel64_Full_20081001.dmg
- TNT_74_MacIntel_Full_20081001.dmg

32bit 版の Mac OS X をお使いの方は、“TNT_74_Mac32_Full_20081001.dmg” を選択して下さい。



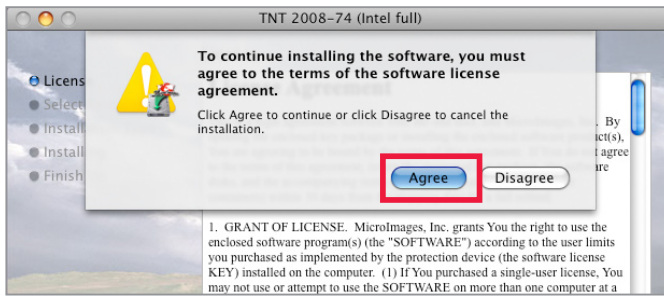
TNT2008-74 (Intel full) をダブルクリックします。



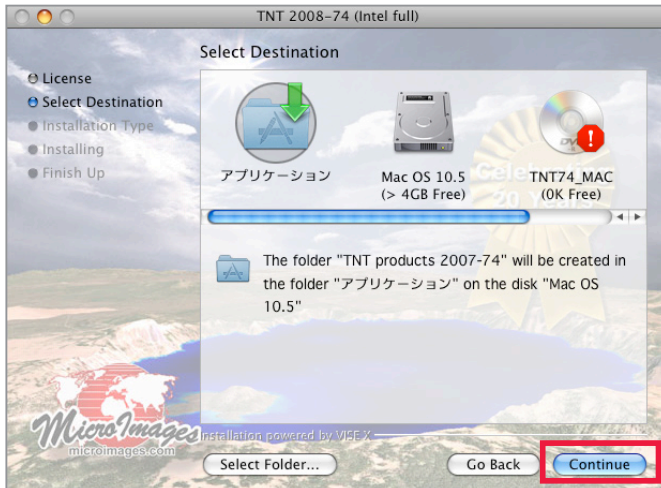
管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンを押します。



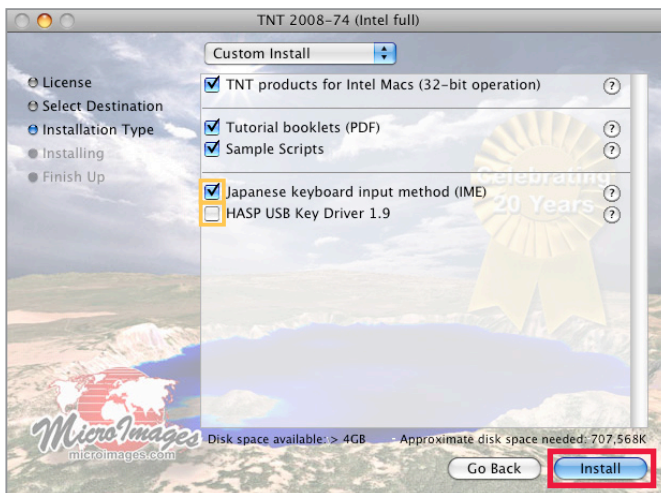
License というタイトルのウィンドウが現れます。内容をよく読み、[Continue] ボタンを押します。



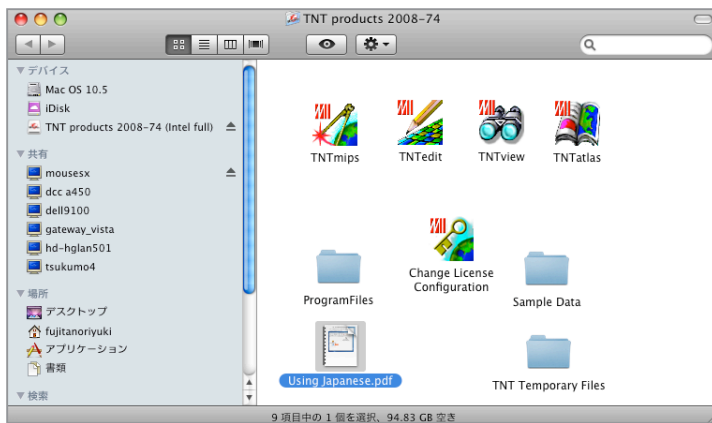
To continue installing the software, you must agree to the terms of the software license agreement. というメッセージが現れます。[Agree] ボタンを押して、次へ進みます。



インストール先を指定します。通常、「アプリケーション」が指定されています。念のため、再度「アプリケーション」を選択して、[Continue] ボタンを押します。

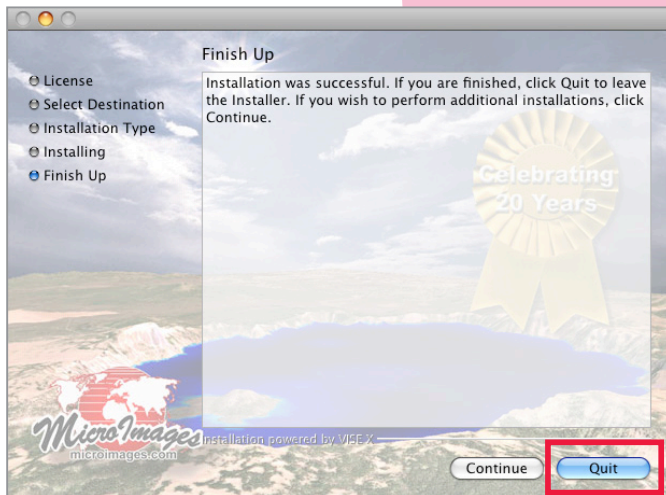


[Japanese Keyboard input method(IME)]をチェックし、[HASP USB Key Driver 1.9] のチェックを外します。 [Install] ボタンを押すと、インストールが始まります。

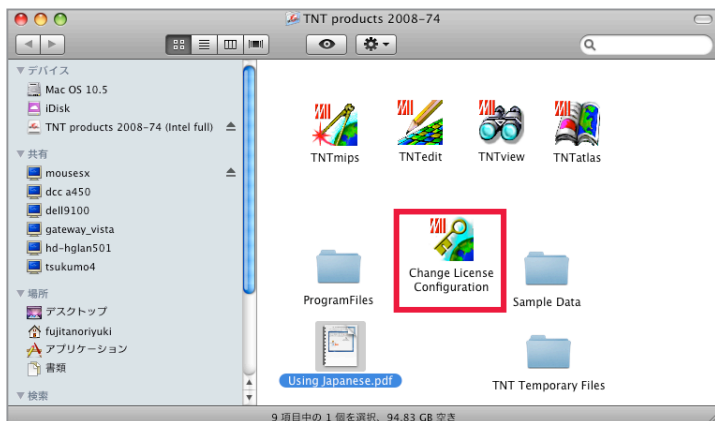


インストールが終わると TNT products 2008-74 > ウィンドウおよび Finish Up というタイトルのウィンドウが現れます。 < TNT products 2008-74 > ウィンドウはそのままにしておいてください。

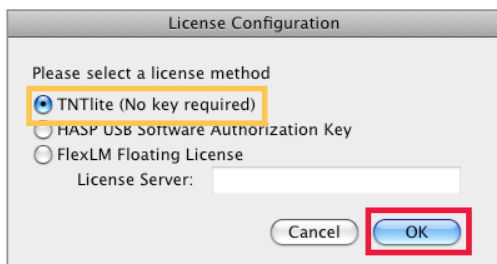
Finish Up というタイトルのウィンドウメッセージを確認したら [Quit] ボタンを押して、ウィンドウを閉じます。



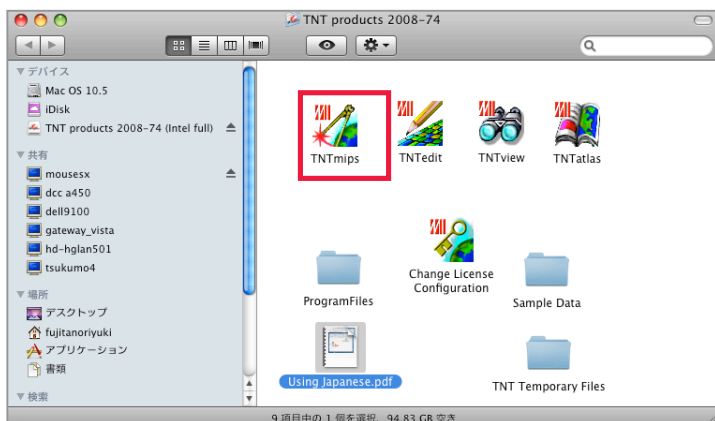
アクティベーションコードの入手



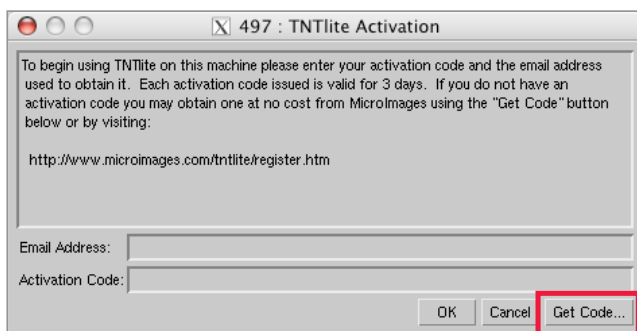
< TNT products 2008-74 >ウィンドウから、
[Change License Configuration] を選択しま
す。



< License Configuration >ウィンドウが現れます。[TNTlite (No
key required)] がチェックされていることを確認し、[OK] ボタンを
押します。



< TNT products 2008-74 >ウィンドウへ戻
り、[TNTmips] を選択します。



< TNTlite Activation >ウィンドウが現れます。まだア
クティベーションコードを入手しておりませんので、そ
のまま右下の [Get Code...] ボタンを押します。

TNTlite Activation ページへアクセスします。
 ネットワークの接続タイプは“Yes”、“No”のどちらかを選択します。ダイヤルアップ接続の場合は“Yes”、それ以外の場合は“No”を選択してください。
 必要事項を記入し、[Request Activation] ボタンを押します。

Reseller Code: には弊社のコードである
JP807 とご入力ください。

また、このページには以下の URL からアクセスできます。

マイクロイメージ社 TNTlite Activation :
<http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>

Installing the TNTlite package you have downloaded automatically installs MicroImages' TNTmips, TNTedit, TNTview, TNTAtlas and TNTsim3D products. When you start up TNTmips, TNTedit or TNTview for the first time, you will be prompted to enter the activation code shown below and the email address you used to receive this message. Your successful activation of any of these 3 products activates all of the products and you can use them for as long as you like.

However, please be aware that each activation code, including the one shown below is valid for 3 days. During this period you may use the code as many times as you like and to activate as many different TNT installations as you like.

If your activation code expires before you start up TNTmips for the first time, you may get a new code by filling out the TNTlite Activation form again at <http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>. You do not need to download the TNTlite installer file again unless you wish to update it to a new weekly edition.

The letters in the activation code can be entered in either UPPER or lower case, with or without spaces:

Email: sales@opengis.co.jp

Activation Code: SJJX4 YS68X 2J5HN RC9QZ QFHWQ
 OR : sjjx4 ys68x 2j5hn rc9qz qfwnq

Cut and Paste : **sjjx4ys68x2j5hnr9qzafwnq**

Please contact MicroImages' software support at support.com with any problems or questions you may have installing or running TNTmips in lite mode (email only please).

Thank you,
 Staff at MicroImages, Inc.
<http://www.microimages.com>

しばらく待っていると、アクティベーションコードが記載されたメールが届きます。

アクティベーションコードを取得しましたら、③アクティベーションコードの入力と TNTlite として起動へお進みください。

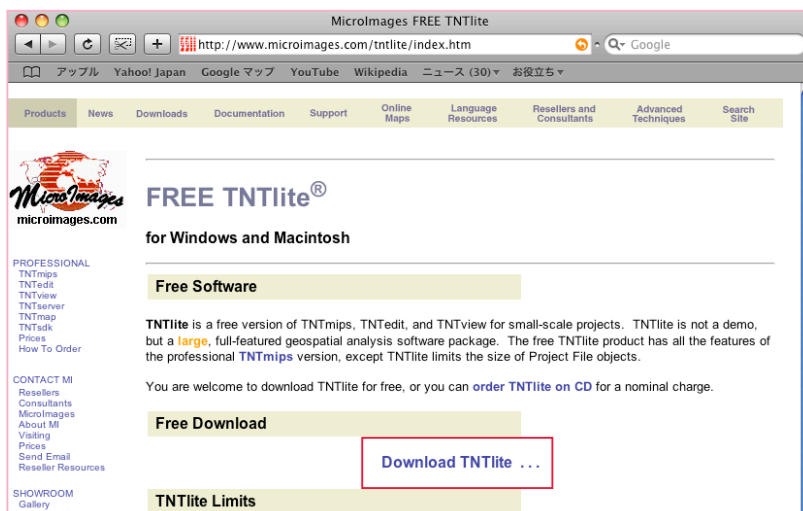
2.2 ダウンロードする場合



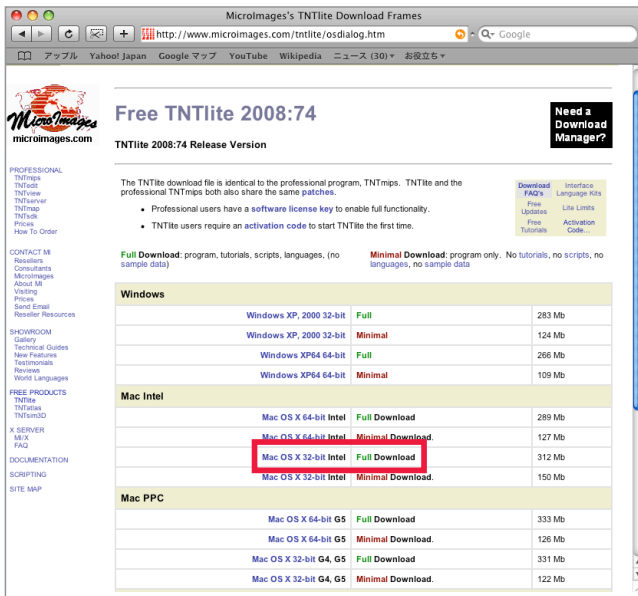
まずは、マイクロイメージ社のホームページへアクセスします。

MicroImages :
<http://www.microimages.com/>

マイクロイメージ社のサイトの左側にある“Download Free TNTlite...”をクリックします。



FREE TNTlite というタイトルのページが開きます。“Download TNTlite...”をクリックします。



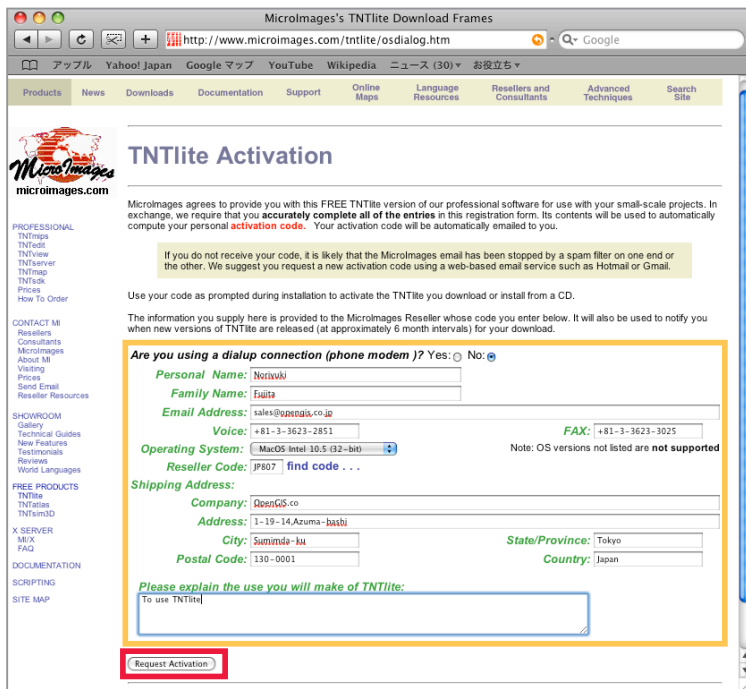
FREE TNTlite 2008:74 というタイトルのページが開きます。お使いの OS 用の“フルバージョン (Full)”または“ミニバージョン (Minimal)”のいずれかをダウンロードします。32bit 版の Mac OS X をお使いの方は [Mac Intel] 欄の“Mac OS X 32-bit Intel”の“フルバージョン”を選択しています。フルバージョンとミニバージョンの違いは以下の通りです。

フルバージョン：最新の TNTmips、チュートリアル、サンプルスクリプト、利用可能な全ての言語を含む (325MB 程度)

ミニバージョン：最新の TNTmips のみ (170MB 程度)

※両方ともサンプルデータは含みません。

初めてインストールされる方は、フルバージョンをダウンロードされることをお勧めします。ミニバージョンは、アップデートやパッチの適用などに使用します。



TNTlite Activation ページへ移動します。ネットワークの接続タイプは“Yes”、“No”のどちらかを選択します。ダイヤルアップ接続の場合は“Yes”、それ以外の場合は“No”を選択してください。

必要事項を記入し、[Request Activation] ボタンを押します。

Reseller Code: には弊社のコードである **JP807** とご入力ください。



Thank You for Registering TNTlite というタイトルのページが開きます。[Download Now] ボタンを押すと、ダウンロードが始まります。また、登録したメールアドレスにアクティベーションコードが送られます。



ダウンロードが終わると、< TNT products 2008-74(Intel full) >ウィンドウが現れます。[TNT 2008-74(Intel full)] を選択します。



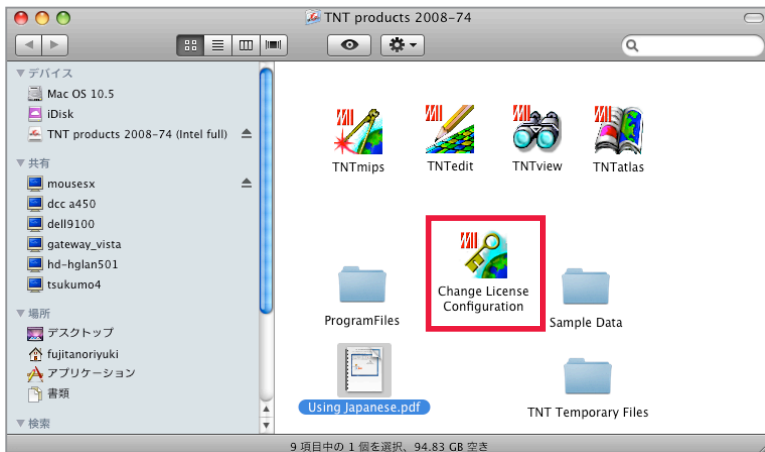
このような忠告メッセージがあらわれますが、[開く] を押して次へ進みます。



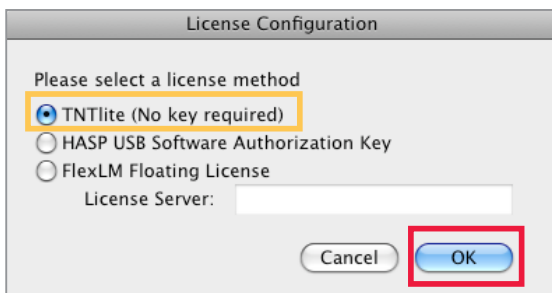
管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンを押します。

後の手順は2.1インストール DVD を使う場合と同じですので、そちらをご覧ください。

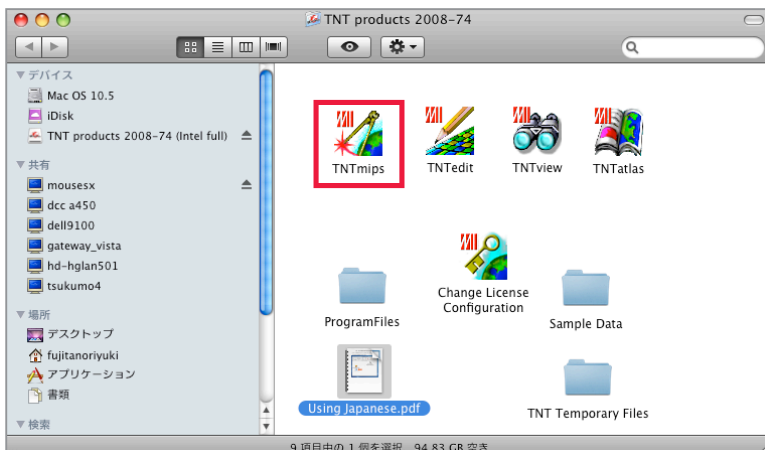
③ アクティベーションコードの入力と TNTlite として起動



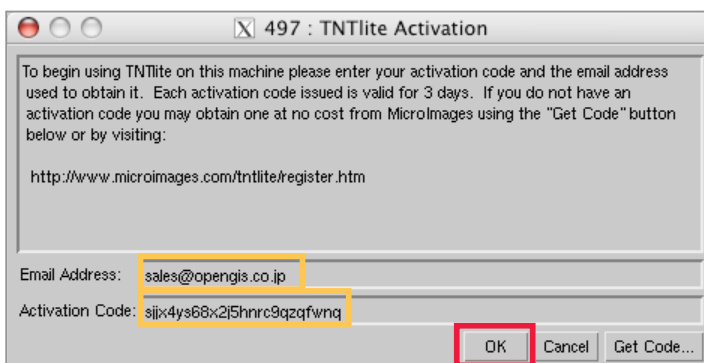
< TNT products 2008-74 >ウィンドウから、[Change License Configuration] を選択します。



< License Configuration >ウィンドウが現れます。[TNTlite (No key required)] が選択されているかと思えます。選択されていない場合は、[TNTlite (No key required)] を選択してください。[OK] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。



< TNT products 2008-74 >ウィンドウへ戻り、[TNTmips] を選択します。



< TNTlite Activation >ウィンドウが現れます。マイクロイメージ社のレジストリフォームで入力したメールアドレスと、入手したアクティベーションコードを入力し、[OK] ボタンを押します。

以後、TNTmips を TNTlite として使えるようになります。

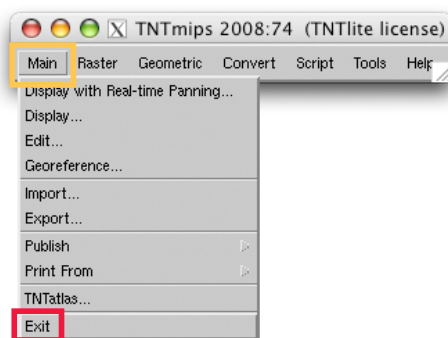


TNTlite のメインウィンドウが現れます。

TNTlite で行なう処理は、すべてこのウィンドウから始まります。このウィンドウをメインメニューと呼ぶことにします。

メインメニューと一緒に、TNT 製品の最新情報や資料のインデックスが表示されます。インデックスが表示された場合は、ウィンドウ左上の [閉じる] ボタンを押してウィンドウを閉じます。

インデックスにはクイックガイド、テクニカルガイド、チュートリアル、ニュースの4ジャンルがありますが、ここでは例としてニュースのインデックスウィンドウを載せています。



メインメニューの [Main] から [Exit] を選択し、TNTlite を終了します。

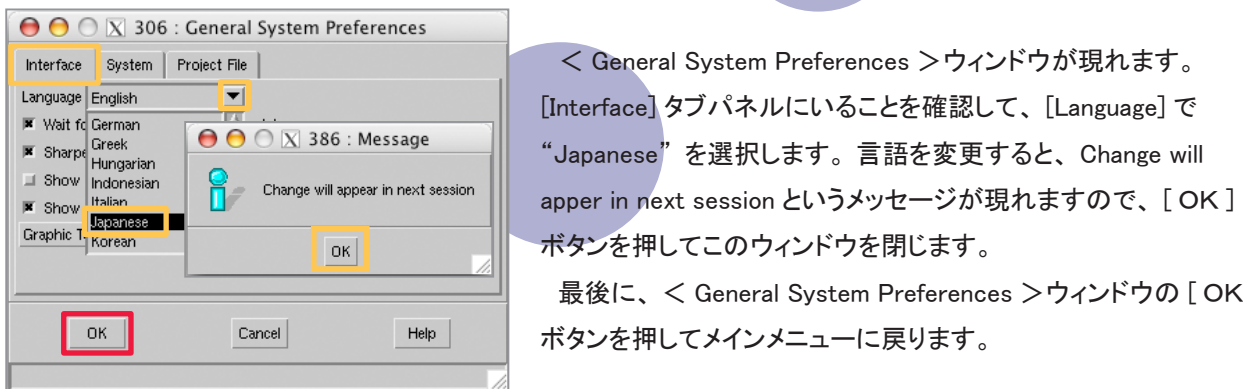
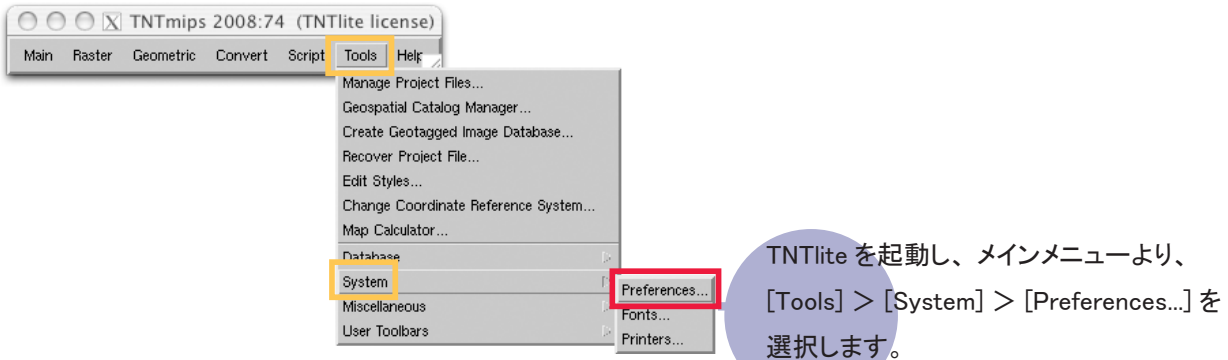


画面左上の [X 11] > [X 11を終了] を選択し、X 11も終了します。

④ 言語の設定

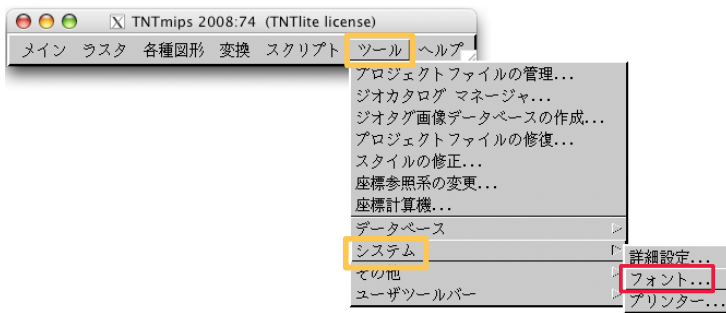
言語の設定

通常のインストールは既に完了しておりますが、日本語メニューを使用できるように設定を変更します。



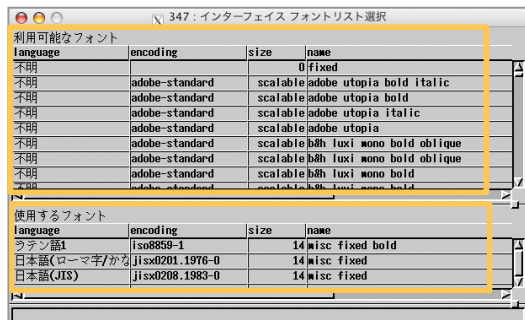
TNT mips を再起動すると、日本語メニューに変わります。

フォントの設定

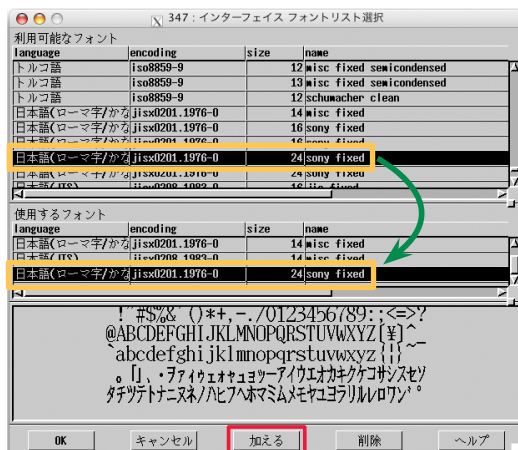


フォントも変更することができます。

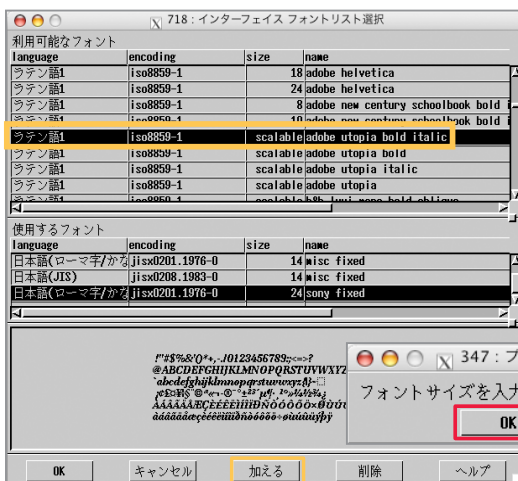
[ツール] > [システム] > [フォント...]
を選択します。



<インターフェイス フォントリスト選択>ウィンドウが現れます。このウィンドウ上段にある「利用可能なフォント」は利用できるフォントの一覧で、中段にある「使用するフォント」は実際に使用しているフォントの一覧です。



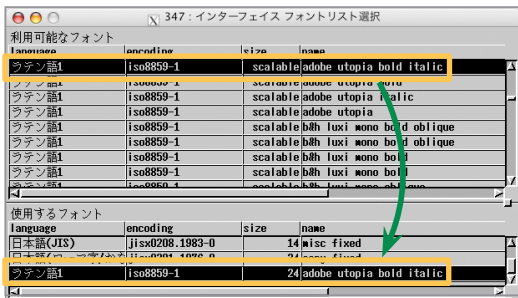
size 列に数字が書いてあるフォントは、“ビットマップフォント”です。「利用可能なフォント」欄からビットマップフォントを選択し、[加える] ボタンを押すと、選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。



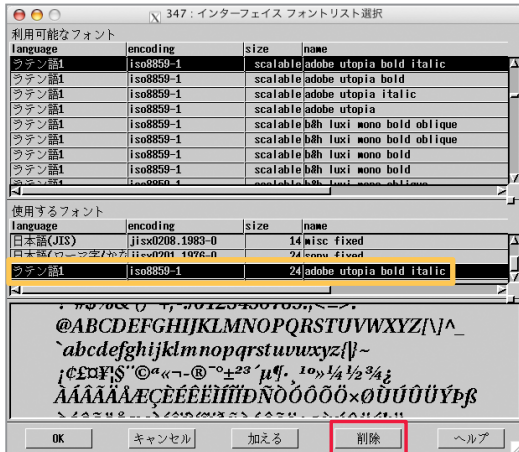
また、size 列に scalable と表示されているフォントは“スケーラブルフォント”です。スケーラブルフォントを使用する場合、フォントサイズを指定する必要があります。

「利用可能なフォント」欄からフォントを選択し、[加える] ボタンを押します。

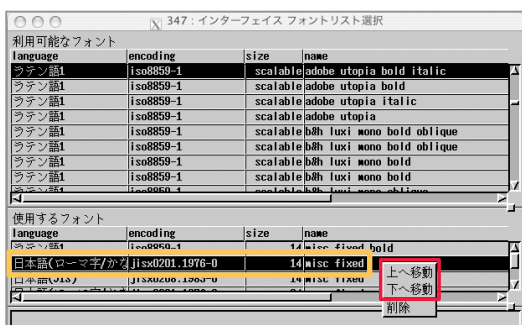
<プロンプト>ウィンドウが現れます。フォントサイズを入力して、[OK] ボタンを押します。



選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。



「使用するフォント」欄からフォントを削除するには、この欄からフォントを選択して、[削除] ボタンを押します。



一般的に、「使用するフォント」欄の上の行ほど優先的に使われます。ただし、ビットマップフォントとスケーラブルフォントを一緒にセットしている場合は、スケーラブルフォントが優先的に使われます。

フォントの順番を変えるには、フォントの上で右クリックし、[上へ移動] を選択すると上に移動し、[下へ移動] を選択すると下に移動します。英数字フォントは上の行に設定してください。

TNTmips を再起動すると、フォントの設定が有効になります。

FAQ よくある質問

インストールができないで 終了してしまう

既に同じ日付のパッチが適用されたバージョンの TNTmips がインストールされている場合、新たにインストールすることができないことがあります。そんな時はアンインストール（削除）をしてください。アンインストールについては、次のページをご覧ください。

昔の設定を 引き継ぎたいときは？

インストール途中に
「Do you want to transfer settings from a previous product installation?」
と聞かれましたら、[はい(Y)] ボタンを押し、今まで使用してきた TNTmips のインストールフォルダを選択します。するとフォント設定などを引き継ぐことができます。

ver.7.4 の最新情報！

マイクロイメージ社は、パッチ（新しいバージョンがリリースされた後に発見されたバグやエラーの修正プログラム）を毎週水曜日に更新します。日本では木曜日にダウンロードが可能です。

インストール先を 変更できますか？

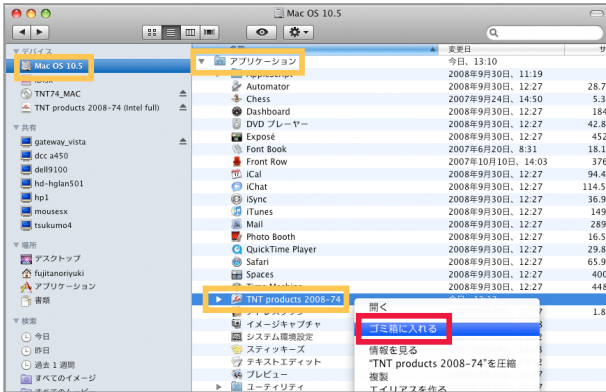
できます。インストール作業中に、< Select Destination >というタイトルのウィンドウが現れます。このウィンドウでお好みのインストール先を選択することができます。

毎週パッチをあてなくてもは いけませんか？

毎週あてる必要はありません。問題が起きたときだけ、パッチをあてて下さい。

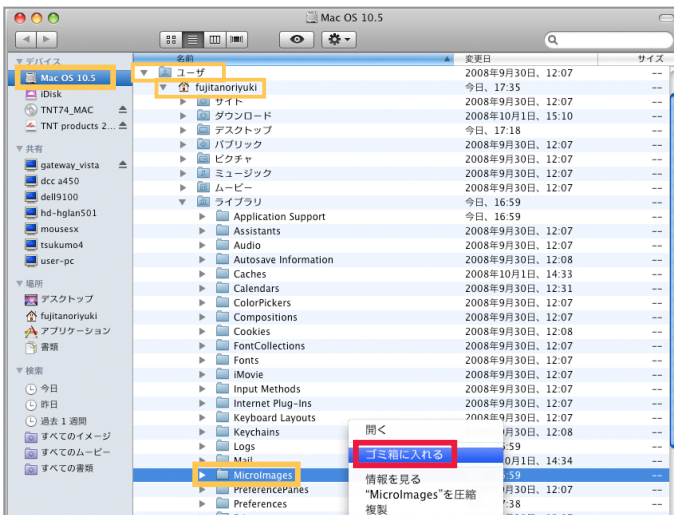
UnInstall1

TNTmips のアンインストール

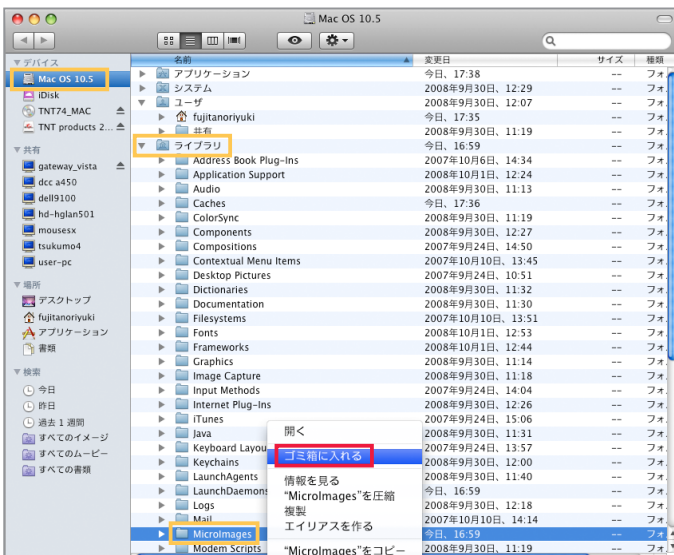


TNTmips のインストール先へ移動し、[TNT products 2008-74] を削除します。

TNTmips を完全にアンインストールする場合は、ハードディスクのさまざまな場所に保存されている TNTmips の設定ファイルも削除します。



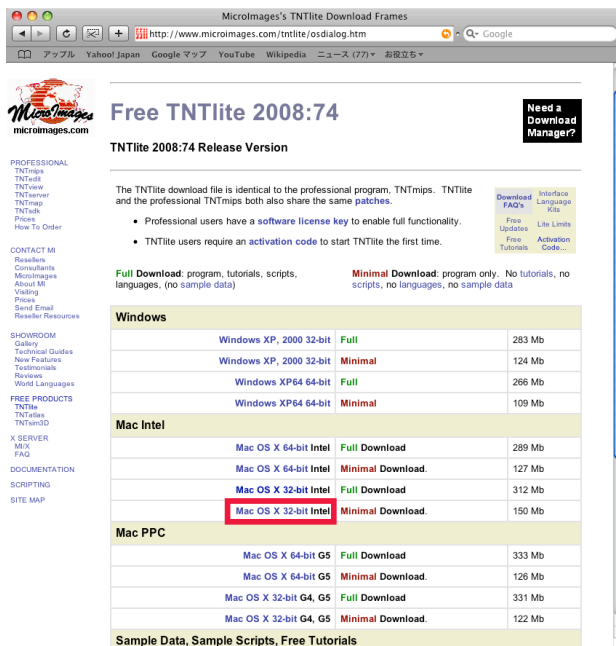
[ユーザー] > [ユーザー名] > [ライブラリ] の下の階層にある [MicroImages] フォルダを削除します。



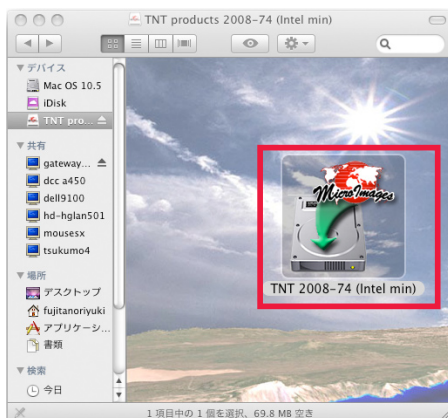
[ユーザー] > [ライブラリ] の下の階層にある [MicroImages] フォルダを削除します。

パッチの適用

TNTmips を使っていると、エラーメッセージが出てきて処理が出来ない場合や、処理途中でフリーズしてしまうなどの問題にあたる場合があります。これらの問題は、様々なことが原因として考えられますが、TNTmips 自体の問題であれば、“パッチ”をあてることで問題が解決する場合があります。ここでは、マイクロイメージ社が毎週更新している最新のパッチの適用方法について解説します。



「2.2 ダウンロードした TNTmips の場合」を参考に、ご使用中のコンピュータにあった TNTmips のミニバージョンをダウンロードします。ここでは、[Mac Intel] 欄の“Mac OS X 32-bit Intel”の“ミニバージョン”をダウンロードしました。



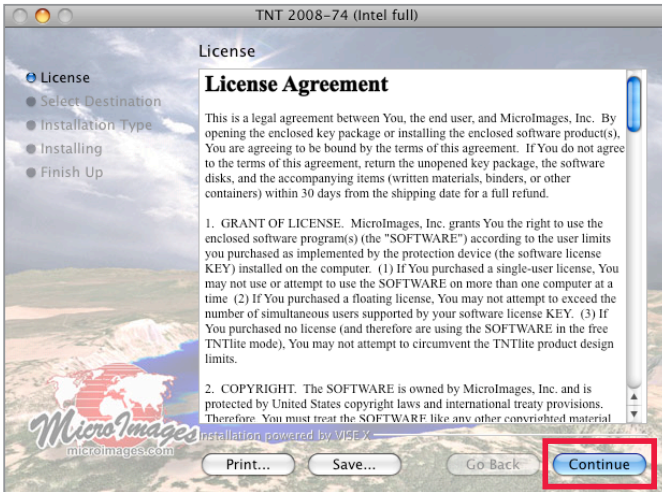
ダウンロードが終わると、< TNT products 2008-74 (Intel mini) >ウィンドウが現れます。



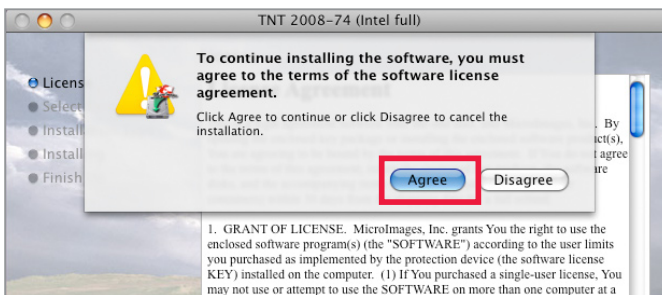
このような警告メッセージが現れますが、そのまま進みます。



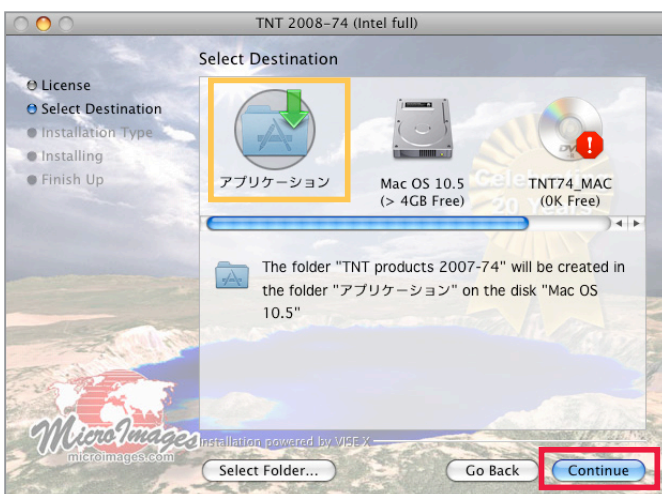
管理者の名前とパスワードを入力します。



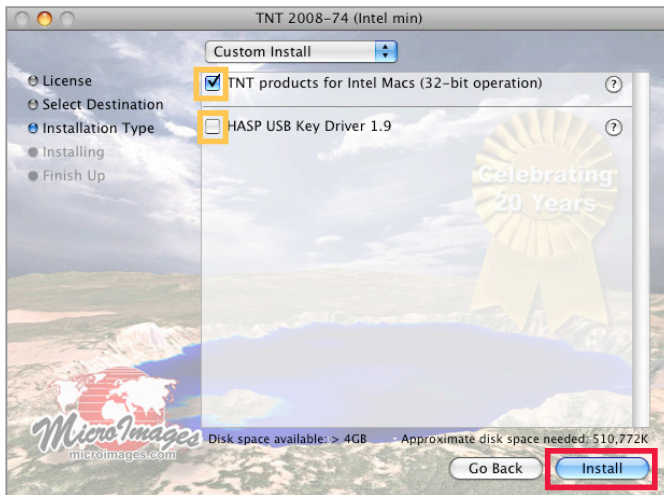
License というタイトルのウィンドウが現れます。
内容をよく読み、[Continue] ボタンを押します。



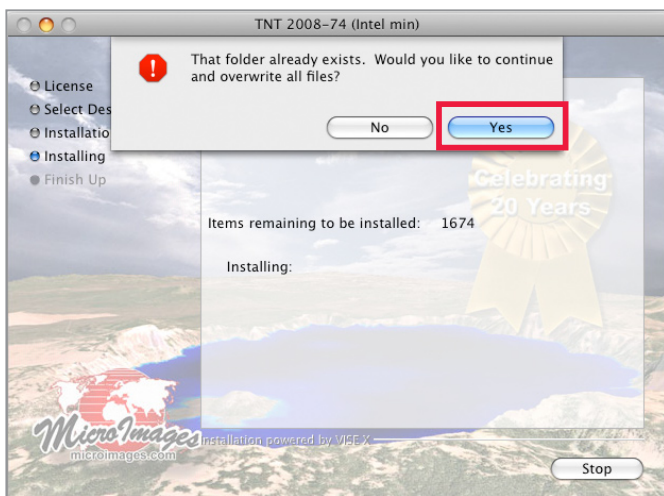
“To continue installing the software, you must agree to the terms of the software license agreement.”と出てきます。[Agree] ボタンを押して、次へ進みます。



インストール先を指定します。通常、「アプリケーション」が指定されています。念のため、再度「アプリケーション」を選択して、[Continue] ボタンを押します。



[TNT products for Intel Macs(32-bit operation)]
がチェックし、[HASP USB Key Driver 1.9]のチェックを外します。後は [Install] ボタンを押します。



The folder already exists. Would you like to continue and overwrite all files? というメッセージが現れます。そのまま上書きするので、[Yes] を選択します。

後は自動で上書きされます。

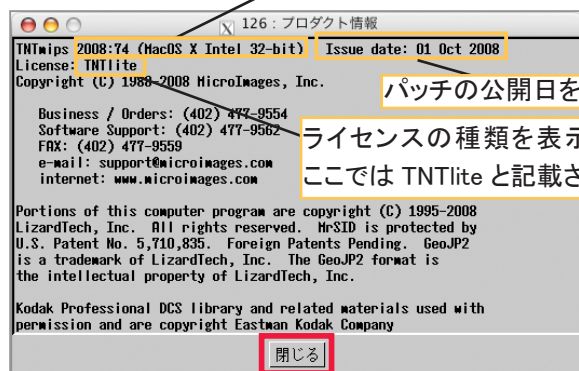
現在適用しているパッチの公開日の確認



メインメニューから [ヘルプ] > [この TNTmips について...] を選択します。

<プロダクト情報>ウィンドウが現れます。このウィンドウにはお使いの TNTmips についての様々な情報が記載されています。

インストールした TNTmips のバージョンを表示しています。



パッチの公開日を表示しています。

ライセンスの種類を表示しています。

ここでは TNTlite と記載されます。

役立つ最新情報は

www.opengis.co.jp

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS
〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp/>

E-mail info@opengis.co.jp